

「中国地域産総研技術セミナー in 広島」

国立研究開発法人産業技術総合研究所（産総研）中国センターでは、研究活動や開発技術をご紹介するとともに、中国地域における企業や産業支援機関等との技術的・人的ネットワークを図ることを目的としてセミナーを開催しています。
今回は「広島県 AI・IoT・ロボティクス活用研究会」との合同開催で、ものづくり現場での IoT 化やその製造現場への応用例、および高性能センシングの開発拠点として 2019 年 4 月に産総研内に設立されたセンシングシステム研究センターの取組みについて紹介いたします。

主 催：国立研究開発法人産業技術総合研究所中国センター
広島県立総合技術研究所、広島県 AI・IoT・ロボティクス活用研究会
後 援：中国経済産業局、(独)中小企業基盤整備機構中国本部、
(公財)中国地域創造研究センター、(一社)中国地域ニュービジネス協議会
定 員：70 名（参加費無料、定員になり次第締切）
交流会：セミナー終了後、同ホテルで実施（会費制）

【日 時】 2020年1月30日（木）14時00分～17時00分

【場 所】 広島グランドインテリジェントホテル 3F 光琳の間（〒732-0828 広島市南区京橋町1-4）

- ・ JR 広島駅南口から徒歩約 5 分（TEL：082-263-5111）
<https://intelligent-hotel.co.jp/grand/map>
- ・ 近隣の広島インテリジェントホテルと間違えないようご注意ください。

【次 第】（氏名敬称略）

開会挨拶（14:00～14:10）

国立研究開発法人 産業技術総合研究所 中国センター 所長 田澤真人

講演 1（14:10～15:00）

「MZ プラットフォーム：中小製造業の IT 化支援から IoT 化応用へ」

国立研究開発法人 産業技術総合研究所 製造技術研究部門 研究グループ長 古川慈之

MZ プラットフォームとは、中小企業のものづくり支援を目的に産総研が開発したソフトウェア作成ツールであり、ユーザ企業独自の IT 化を可能にします。近年はユーザ企業独自の IoT 化を可能とする機能拡張を進めており、既存の設備や機械からの情報自動収集・可視化・通知システムを実現することも可能です。

講演 2（15:00～15:50）

「MZ プラットフォームを用いた社内 IT 経営について」

聖徳ゼロテック株式会社 代表取締役 古賀忠輔

MZ プラットフォームを活用し、社内の「見える化」を実現。運用実績 12 年、1000 社近い工場見学が相次ぎ、小規模集団ならではの活用方法とその導入効果、立上時の失敗事例を交えて紹介します。〔改善可能な事例〕●紙や手書きの社内運用をシステム化したいが対応がわからない。●既にシステムを運用中だが、自社仕様に合わず渋々使っている。●社内工程の赤字黒字が見えず改善ポイントが定まらない。

————— 休憩（15:50～16:00） —————

講演 3（16:00～16:50）

「産総研センシングシステム研究センターの取り組み」

国立研究開発法人 産業技術総合研究所 センシングシステム研究センター 副研究センター長 藤巻真

産総研では、Society5.0 の実現に向け、フィジカル空間とサイバー空間をつなぐ情報を効率的に取得し、スマート社会構築を加速的に推進するセンシングシステム技術の開発を集中的に行うセンシングシステム研究センターを設立しました。本講演では、同センターの取り組み及び目指す未来社会像についてご紹介します。

閉会挨拶（16:50～17:00）

広島県立総合技術研究所 所長 渡邊康人

【交流会】（17:30～19:30）

会場：同ホテル 2F 曙の間（会費：5 千円予定）

【申込み方法・問合せ先】

ホームページから申込み登録するか、団体名、参加者氏名、電話番号などを記入して、電子メールまたはFAXにてお申し込みください。

なお、受領した個人情報は、本セミナー参加予定者への連絡・情報提供のご案内のために使用いたします。

ホームページ：<https://www.aist.go.jp/chugoku/ja/event/2019fy/0130.html>

E-mail：c-renkei_seminar-ml@aist.go.jp

TEL：082-420-8245, FAX：082-420-8281

国立研究開発法人産業技術総合研究所 中国センター（〒739-0046 広島県東広島市鏡山 3-11-32）

担当：中谷、羽原

FAX 送信票

送信先：産総研 中国センター FAX：082-420-8281

〔参加申込み〕「中国地域産総研技術セミナー in 広島」

※団体名			
所在地	〒		
※TEL		FAX	
E-mail			
※ふりがな ※参加者氏名	所属部署・役職名	※交流会参加	
		参加・不参加	
		参加・不参加	
		参加・不参加	
備考			

※：必須項目